

渡辺一枝トークの会

福島の声

vol.32



2011年3月の原発事故から8年半の月日が流れました。被害の実相は報道されないまま、2020年夏の東京オリンピック・パラリンピックに向けての情報や告知は、ますます盛んになっています。私たちは、こんな国を望んでいるのでしょうか？32回目を迎えるトークの会では、“避難指示区域外”(これもおかしな言葉です)から母子で東京へ避難している岡田めぐみさんに話していただきます。岡田さんは避難者と支援者を、また、在留者と避難者を繋げる活動に積極的に取り組んでいます。政府方針が分断を進めるのに対して、岡田さんは被災当事者の立場から、毅然と分断に立ち向かっています。ぜひ岡田さんの話をお聞きください。

岡田めぐみさんプロフィール

2011年3月被災直後に福島市から、3歳の長女と1歳の長男を連れ、自身も妊娠3ヶ月で東京へ避難。当初は孤立化したが、支援団体や地域のママに助けられて2012年8月に被災当事者と支援者を繋ぐ「むさしのスマイル」を立ち上げた。現在4児の母。避難の協同センター世話人。311カフェ発起人。



日時◆ 2019年 9月27日(金) 午後7時~9時

開場は午後6:30

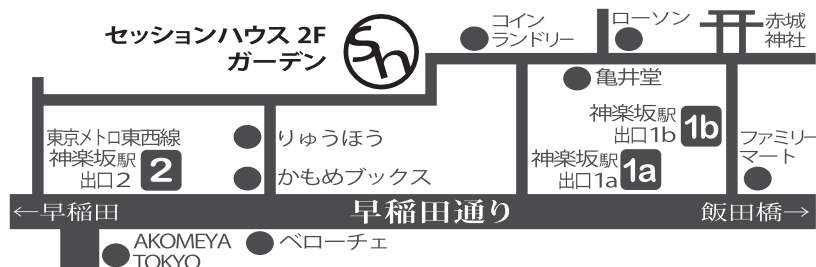
場所◆

セッションハウス・ガーデン (東京都新宿区矢来町158 2F)

参加費◆1,500円

参加費は被災地への寄付とさせていただきます

申込受付◆9月9日(月)午前11時~
下記の電話にてお名前・人数・お電話番号をお知らせ下さい



主催・お問合せ
セッションハウス企画室
☎ 03-3266-0461
mail@session-house.net
www.session-house.net